

迷宮の魔女ベルメゾーラの低Lv童貞勇者逆レイプ強制搾り

■プロローグ いきなり地下150階の最下層

(※暗闇のイメージ 低く、テンポゆっくり、怯えさせる様に)

んん、何じゃ、震えておるのお、少年…。

怖いのはこの闇か？ それとも…

暗い迷宮の最下層で、数百年の長きに渡り生き続ける

この迷宮の魔女・ベルメゾーラか？ んっふふふ♪

(※フワ〜と照度の低い照明が灯るイメージ 普通のテンポに)

今何が起こったのか、まったく理解出来ておらぬ様じゃのお。

ふふふ、お前は仲間と共に我が迷宮の地下1階に脚を踏み入れたと同時に

たった独り、ここ、地下150階の最下層に、瞬間移動させられたのじゃ。

私の魔法でなあ♪

どうした？ 怯えた顔をして。

つい今し方まで、我を倒して街に平和をもたらして見せるなどと

息巻いておったではないかあ♪

さあ、お望み通り、相手をしてやろう♪

ん～、どうした少年？ どこからでも切りかかってくるが良い♪

ほれほれ、お前の旅の目的は私の討伐であろう？

今、目の前におるのが、迷宮の魔女・ベルメゾーラぞ？

何じゃ、情けないのお？

脚が震えて、一步も動けぬではないか。

お、何じゃ？ 男のクセに、逃げ出すのか

あっははは、それでよくも勇者を名乗り

我の討伐などと、大風呂敷を拵げたものじゃのお？

この部屋から逃げ出すのはかまわんが…

ここは迷宮の最下層であることを忘れるなよ？

そこら中に、魔王級の怪物が闊歩しておるぞお♪

ハイプリーストの加護魔法をもかき消す

ここの瘴気は、魔界にも匹敵する。

迷宮に脚を踏み入れたばかりの、低レベルのゴミ勇者など

一瞬で粉みじんに粉碎されよう、ふっふふ♪

ん？ 何故こんなことをするのかじゃと？

なあに、ただの戯れじゃ。

お前の様な何も知らぬ若造の怯えた顔が、たまらなく好物でのお♪

ほれ、もっと近くに来て、良く見せてみよ。

その血の気の引いた、怯えきった表情を♪

※魔法効果音

おおおお、まだ本当に青臭い少年ではないかぁ♪

涙目のまま小さい身体を震わせて、可愛いのお～♥

ん～？ どうした、身体が勝手に動いたかぁ？

ふふふ、そうじゃ、我が造りしこの迷宮の中では

人間も魔物も、私の命令に逆らうことは適わぬ。

我こそが、この迷宮の理そのものじゃからのお。

外の人間どもが、私の迷宮に挑み続けておる様じゃが

命を賭して、私の討伐に赴くなど、まさに愚の骨頂じゃ。

地下1階だろうと、150階だろうと

殺そうと思えば、いつでも殺せるのじゃからのお♪ ふはははは！

というわけで、安心せい、殺すならとつくに殺しておるわ。

お前をここに移動させたのは、その怯えた表情を楽しむと共に

もうひとつの目的がある。

(※ゾクゾク、にやにや→)我はのお…、人間のオスの精液が大好物なのじゃ♪

そう、精液じゃ、精液♪

お前たちオスの金玉が、メスを孕ませたくて、毎日毎日造りつづけておる

人間の子種汁、精子ミルクじゃ♪

ん～？ 魔女であるなら、我も人間だろうじゃと？

んっふふ、そうじゃのお、我も遠い過去

人間の女として、この現世に存在しておった…。

じゃが、魔道を極め、この迷宮を造り

魔界との狭間に身を置いて200有余年…

今では、ヒトも魔物も超越した

「混沌の意思」として、この地下迷宮の最下層を漂う存在じゃ。

そして時折、ヒトであった頃のこの肉体に戻ると…

(※熱い吐息→)んふう～、熱く火照った身体が、当時の女としての本能を呼び覚まし

オスを求めて疼きよるのじゃ♪

ヒトの精を喰らう時はいつも、屈強なオスの戦士の前に形を成して

地獄の様な肉宴の末、濃おい精子を搾り取ってやるのじゃが…

たまには、お前の様な右も左も分からぬ、低レベル勇者を喰ろうてやるのも

一興かと思うてなあ♪ ふっははは♪

これで、お前がココに瞬間移動させられた理由は分かったであろう？

逃げることなど適わぬゆえ、諦めて私の餌食となるが良い♪

安心せい、お前の大事な子種精子は

一匹残らず吸い出して、全て喰い殺してやるが

お前自身は、我が満足出来たなら、地上に戻してやろう♪

それまでこの魔界の畔で、快樂地獄に身を委ねるがよい♪

■第1話 巨乳パイズリ&フェラチオ搾精地獄

ほおれ、どうした？

恥ずかしくておらんで、早く服を脱ぎ、お前の若いチンポを見せてみよ♪

※魔法効果音

ふっふはは、何じゃこのチンポは？

若いオスのクセに、怯えきって縮こまっておるではないか、情けないのお？

やれやれ、齡200年を超えておるとは言え

我が様に美しい女を前に、チンポを勃たせられぬとは

勇者としても、人間のオスとしても低レベルよのお、ん～？

これではチンポと言うより、オチンチンじゃなあ、ふはは！

どおれ、私のこの大きなオッパイで、低レベル勇者のオチンチンを

可愛がってやるとするか♪

ほれ、逃げるとはしない、もっと近こう寄れ♪

※魔法効果音

んっふふふ、どうじゃ？

コレが迷宮の魔法のオッパイじゃ♪

柔らかくて心地良いであろう？

ほおれ、低レベル勇者の分際で、この迷宮の主

ベルメゾーラ様にパイズリして貰っておるのだぞ？

ん♥ んおお♥ そう、パイズリじゃ、パイズリ♪ 魔法の巨乳パイズリじゃ♪

お前ごときでは一生かかっても辿り着けぬ

魔女の迷宮最下層、地下150階で

その主・ベルメゾーラ様にパイズリして貰っておるのじゃ♪

ん、ん、おお♥ そうじゃ、勃起して来たではないかあ♥

ほおれほれ、もっともっとギンッギンに勃起させて、我を悦ばせてみよ♪

ん♥ んん♥ 何じゃ、勃起はしたが、まだ緊張が解けぬ様じゃのお？

んふふ、殺しはせぬから、ほれ、存分に魔女の巨乳パイズリを楽しむが良い♪

ふっ、何が「恥ずかしいです」じゃ♪

こんないい女を前に、臆しておってどうするか♪

ん？ お主、もしかして、我を恐れておる以前に…、もしや女の身体に不慣れなのか？

どういうことじゃ、一緒におったお前が好いておるプリーストの娘とは

まだオマンコはめておらぬのか？

何じゃ、生娘の様に真っ赤になりおって…。

ん！？ ふはは、そうか、お主まだ童貞かぁ♥ ふははは！

やれやれ、童貞の分際で、この我を倒すなどとぬかしておったのか？

笑わせよるわ、迷宫の魔女・ベルメゾーラも舐められたものよのお♪

じゃがまあ、童貞勇者の未使用チンポから、若い精子ミルクを搾り取ってやるのもまた一興か♥

若い精を喰らって、私の魔力もまたほとばしるであろう♪

ほれほれ、もっともっとオチンチン頑張らんと、無限搾精地獄が待っておるぞお？

こうして…、ネットリとした唾液をオッパイに垂らし…

んん、レローー、クチュッ、ジュルルッ♥

んっふふ、ほおれ、お前の未使用オチンチンが

巨乳魔女のグッチョリ濡れたオッパイの谷間に挟まれておるぞお♥

童貞坊やでは、生の女のオッパイを見るのも触るのも、始めてなのであろう？

どうせお主、あの若いプリーストの娘と

危険な冒険を進めるにつれ、親密な仲になり

いずれは街の宿屋で、愛を確かめ合いながらの童貞卒業セックスでも、夢みていたのであろう？

ふはは、それがどうじゃ♪

迷宮に入るやいなや、独り最下層まで墮とされ

最終目標である我、迷宮の魔女・ベルメゾーラの巨乳オッパイで

未使用童貞チンポを挟まれ、情けなく喘いでおる始末じゃ♥ ふはは！

傑作じゃのう、ええ？ 低レベル勇者よ♪

ん♥ ん♥ ほおれどうじゃ？

ヒトの女にもされたことの無いパイズリを

迷宮の魔女の巨乳でされる気分は？

んん、おお、おお♪ さすがは若い童貞じゃ♥

もうはち切れそうなほど、オチンチンが勃起しておるわ♪

腕に覚えのある冒険者ならば

逆に我の強大過ぎる魔力をその身に受けて

とてもこんな「助平な気分」になど、なれんというのにお♥

何も知らぬ低レベル童貞勇者ならでは、と言ったところか♪

ん、おお♥ 我のオッパイにも、お前のオチンチンの熱が伝わってくるわ♥

ほおれほれ、オッパイじゃ♥ 迷宮の魔女のオッパイじゃぞお♥

魔女の巨大なオッパイが、お前の童貞チンチンを挟んでおるのじゃ♥ ふはは！

さあ、次はオッパイで挟みながら

ペロリ、実際に味見させて貰うとするかのお♥

女も知らぬ低レベル勇者の童貞チンチンは、どんな味がするんじゃ♪

んん、レロオ、チャプッ、クチュッ、ジュルルッ♥

んおお、ふはは、やはり青臭い童貞の匂いがプンプンとしおるわ♥

ん、何い！？ もうイキそうじゃと？

馬鹿者っ、今始めたばかりではないか！

いくら童貞とは言え、敏感にもほどがあるわっ。

良いか、人間の精液というのは、射精を我慢すればするほど濃厚になり

うま味が増してゆくのだ。

ほれ、尻の穴に力を入れて、我慢せんか♥

レロおお、ジュブツ、ジュルルツ、グチュツ、チュパツ、ジュル、ジュルルツ！

むはあ、おお、おお♥ 若いオチンチンじゃ♥

童貞勇者の、若い勃起チンチン♥

んん、グチュツ、ジュルルツ！ ジュポツジュポツ、ジュルルルツ！

んはあ、トロトロと甘酸っぱい我慢汁が溢れて来よるわ♥

ジュブツ、ジュルルツ、ゴクンツ♥

ふはは、久しぶりの童貞チンポの味が

200歳を超えた私の熟れた肉体を、ムンムンと火照らせよるわあ、んふふ♥

何、本当にもう限界じゃと？

んっふふ、しょうが無いのお

では我が、射精を我慢する手伝いをしてやろう♥

※魔法効果音

どうじゃ？

これで、どれほど気持ち良くても

射精することは適わぬぞお♥

延々と続く快樂地獄を楽しむが良いわ♥

ほおれ、魔法の温かいオッパイに、お前の童貞チンチンが

ヌルヌル、グチュグチュと挟まれておるぞお。

んはは♥ ほれほれ、パイズリじゃ、パイズリ♥

魔法の巨乳パイズリを、未使用童貞チンチンで堪能するが良い♥

ん♥ んん♥ どうじゃ、200歳のオッパイとは思えぬ

ハリとツヤのある乳房であろう？

人間の女のオッパイでさえ、触ったことの無い童貞のお前には

贅沢過ぎる魔女の巨乳じゃあ♥ ほおれほれ♥

ふはは、気持ちいいのにイケぬのお？ 苦しいかあ、ん？

おお、おおお♥ たまらぬわあ♥

地獄の様な快樂に歪むお主の表情が、私の熟れた身体に火をつけるう♥

ほおれ、「チン舐め」も容赦はせぬぞお♥

果てることの出来ぬ、敏感童貞チンチンで

迷宮の魔女の、極上フェラチオ地獄を受けてみよお♥

んん、ジュルルッ、ジュポッ、ジュポッ、ジュルルルーー！

グチュッ、ジュルッジュルル！

んああ！ うまい、何という美味か♥

ふはは、ビクンビクンと敏感チンポが跳ねておるわ♥

どうじゃ、気持ちが良いかあ？

私の年期の入ったフェラチオテクニックは♥

お主の未使用チンチンでは、太刀打ち出来まい？

んぶう、ジュポッ、グチュッ、ジュルルル！

ちゅばあ、我慢汁でこれほどの美味であるなら

童貞の金玉ミルクは、どれほどの甘露であろうか♥

ほおれ、若い精子のいっぱい溜まった金玉も

ベロベロと卑猥な音を立てて舐め回してやるぞお♥

んん、レロレロレロお、んちゅぶ♥

チュッポ、チュッポ、ジュルルッ！

おお♥ おおお♥ 金玉じゃあ♥

低レベル童貞勇者の、若い金玉袋じゃあ♥

たっぷりと童貞精子を蓄えて、パンツパンに張っておるわあ♥

はあ、はあ♥ この金玉の中身は、ぜえ〜んぶ我のものぞお♥

グチュウ、チュパッチュパツ、レロレロレロお♥ ジュルルッ♥

ふはは、もう快樂で気が狂いそうになっておるではないか♥

さもりなん、ヒトの女の身体さえ知らぬ

童貞の未使用チンチンが

200年を超える性経験を持つ

私のフェラチオテクニックの、餌食となっておるのだからのお♥

ほおれ、イキたいかあ？

このままでは、精子が溜まりすぎて

本当に金玉が破裂してしまうぞお？

ぶはは、顔を真っ赤にして

涙目で快樂地獄に耐えるお主のその表情♥

何と愉快的な光景であろうか♥

ほおれ

「僕の情けない低レベル未使用チンチンのお射精を

どうか許して下さいベルメゾーラ様」と

泣きながらお願いしてみい♥(間 9秒)

※魔法効果音

ふははは、何と情けないオネダリじゃ

それでもお主、勇者の端くれか♪

良かろう、じゃが、本当に金玉を破裂寸前まで追い詰めてからじゃ♥

んん、ジュルルッ、ジュポッ、ジュポッ、ジュルルルーー！

グチュッ、ジュルッジュルル！

んん、レロレロレロお、んああ♥

おお♥ おおお♥

金玉が、金玉がこんなにパンパンじゃ♥

苦しいか？ ほれ、苦しいか？ ふははは♥

んん♥ ジュポッ、グチュッ、ジュルルル！

グチュッ、ジュルッジュルルーー！ ふはあ！

ほおれ、イってみよ！

お主の新鮮な童貞金玉ミルクを

私の口の中に出すのじゃー！

※魔法効果音

グチュウ、チュパッチュパツ、ジュルルルル！

(※口内射精→)んぶう！？ んおお♥ ん♥ んんん♥

ぬおお♥ 熱い精子がっ

未使用チンチンの、童貞金玉ミルクがっ

私の口の中にいい、んん、ジュブツジュルルルーーッ♥

んはあ！ んん、レロレロ、チュプツ…ゴクン♥ ぶはあ♥

おお、んおお♥ 何という美味じゃあ♥

久しぶりの、若い人間の、童貞ミルクう♥

んん、んんん♥

んああ、はあ、はあ！

ふはは、人間のオスの童貞ミルクが

これほどの美味じゃったとは♪

魔物や魔王どもとの「まぐわい」に溺れ

不覚にも忘れておったわぁ♥

んっふふふ、これは、おいそれと童貞を奪ってしまっては

勿体ないかも知れぬのお♥ ふふふ！

ほおれほれ、お主の精子、一匹残らず吸い出して

食い殺してやるぞお♥

んん！ グチュッ、ジュルツジュルル！ ゴクン♥ んはぁ♥

おお、若いオスの、金玉の味、んん、ふふふ♥ これはたまらぬわぁ…♥

■第2話 騎乗位クンニ地獄

んん、おお、んおお♥

はあ、我も久しぶりに、この肉の身体が火照っておる♥

ほれ、次は我が仰向けに寝ているお前の顔の上に跨がり

巨尻とむき出しの股間を顔面に押しつけてやるぞお♥

そうじゃ、迷宮の魔女の顔面騎乗位じゃ♥

んああ♥ ほおれ、見えるかあ？

お前の未使用チンチンを舐めしゃぶり

若い童貞ミルクの味に反応して

我のオマンコが…パツクリと口を開いて

はあ、はあ、こんなにベッチヨリと

卑猥なヨダレを垂らしておるわ♥

ほおれ、目をそらすでない♥

オマンコじゃ、オマンコお♥

200歳を超えた熟魔女様の

グッチョリ濡れ濡れのオマンコじゃ♥ ふはは！

おおお♥ 女を知らぬ無垢な童貞に

使い込んだ女のワレメを見せつける、この快感♥

はあ、はあ♥ たまらぬう、たまらぬぞお♥

ほおれ、ビラビラのはみ出した熟女マンコじゃ♥

目をそらすなと言うておろうが♥

お前がまだ経験したことの無いセックスを

人間だけでなく、魔物や魔王どもとも

数えきれぬほどこなしておく

熟魔女の使い込んだオマンコじゃ♥

んん♥ 挿れたいかぁ？

その未使用チンポを挿入して

セックスを経験してみたいのであろう？

ふはは、駄目じゃ駄目じゃ♥

お前は童貞のまま、たっぷりと金玉ミルクを搾り続けてやるからのお♥

ん、おお♥ ほおれほれ♥

迷宮の魔女の巨尻が、お前の顔に擦りつけられておるぞお？

お、おお、おおん♥

若い少年の顔の凹凸が、は、はぁ、ああ♥

私のマンコのビラビラを押し拡げて

ん、んっほお♥ 膣穴や、小便の穴、クリトリスを擦っておるわあ♥

おふう♥ マンコのワレメからドロリと垂れた女液が

お主の可愛い顔を、ベッチョリと濡らしておるぞお♥

それに、ジョリジョリとしたこの感触、分かるか？

マン毛じゃ、マン毛♥

魔女の股間に、ポーポーに生えておるマン毛が

お前の顔に擦られておるのじゃ♥

ふはは、どうじゃ？

ジョリジョリ、ヌチョヌチョ

ジョリジョリ、ヌチョヌチョと

マン毛ポーポーの魔女のグチョ濡れマンコが

顔に擦りつけられる気分は？

んん、おおお！ はあ♥ はあ♥

ああ、息が当たって、たまらぬう♥

若い男の、苦しそうな息が

使い込んだ熟魔女のマンコに当たっておるわあ♥

ほおれ、どアップの女のケツの穴じゃ♥

生のオマンコ、マン毛、ケツの穴♪

どれも童貞のお前には、刺激が強すぎるじゃろう♥

さあほれ、もっとクンクンと鼻を鳴らして

股間の匂いを嗅いでみよ♥

これが200年使い込んだ、熟魔女の股間の臭いじゃ♥

ムワァとした熱気と強烈な汗とマン汁の匂いが、フェロモンとともに

性経験の無い未使用チンポを直撃じゃ♥

ふはは、涙目で顔をしかめおって、そんなにキツいかあ、私の股間の匂いは♪

じゃが、嫌がっても無駄じゃ♥ ほおれ♥

※魔法効果音

お、おお♥ 嗅いでおる嗅いでおるう♥

若い人間のオスがぁ、低レベルの童貞勇者が

私の使い込んだ股の匂いを嗅いでおるわぁ♥

ん、んん、おっほお♥

たまたぬう、濡れるう、マンコがまた濡れるう♥

若い童貞坊やに、無理矢理マンコ臭を嗅がせて

熟魔女のお股が、ビッチャビッチャのグッチョグチョじゃ♥ ぬう、んおおおおお♥

さあほれ、卑猥な音を立てて

私のマンコを、この迷宮の魔女・ベルメゾーラの熟々オマンコを

舐め回してみよ♥

上手に舐めることが出来たら、もっともっと可愛がってやるぞお♥

※魔法効果音

んん！ お、おお♥ そうじゃ、はっ、はっ、おおん、いいぞお♥

そのマンビラにそって、舌をレロレロと動かして、はあん！ んっおおん♥

ぬう、お、お、おおん♥ はあはあ！

童貞のクセに、なかなか上手にクンニが出来るではないかあ♥

お前は今、この迷宮の主のデカイ尻に顔を突っ込み

オマンコを嘗め回しているのだぞお♥

お、おおお♥ おお♥ 気持ちがいい♥

若い人間のオスのクンニで、この我が感じておるわあ♥ お、ぬう♥ おんん、ああん♥

ほれ、そのまま舌を伸ばして、ぬん、おおお♥ そうじゃ、ソコじゃ♥

クリトリスう♥ 迷宮の魔女の、勃起クリトリスじゃ♥ ふん、ん、おおん♥

腰があ、腰が勝手に動いてしまう♥ ほお、ぬん、お、んほお♥

若い童貞勇者の顔にケツを擦りつけて、ケツ振りが止められぬわあ♥ んほおお♥

ぬはあ〜ん、マンコをお、若い男に無理矢理、熟れたマンコを舐めさせておるのじゃ♥

はあ、はあ、たまらぬう♥ この感覚がたまらぬのじゃ♥

ぬう、ああ、ほれほれ、もっと舐めろ♥ マンコ舐めろ♥

マンコじゃマンコ♥ 熟魔女のオマンコを舐め回すのじゃあ♥ んはあ〜〜ん♥

クンニい、若い童貞坊やのクンニ、気持ちいい♥

はあ、はあ、濡れるう、マンコ濡れる、マンコ濡れる、マンコ濡れるうう♥

ふはは、息が出来ないか？ ほれ、暴れるでない♥

※魔法効果音

こんな美しい熟魔女の濡れ濡れマンコで窒息出来るなど

童貞勇者にとっては夢の様ではないか♥

ほおれ、お前の顔の凹凸で、コリコリに勃起した私のクリトリスをお♥

んはああ♥ 擦るう♥ 擦るうう♥ コリコリコリコリコリイ♥

おおお、きもちいいぞお♥ ビン勃起クリトリスを、コリコリコリコリコリイ♥

ぬう、おお、おお、おっほおおお♥

ふははは、お前の可愛い顔が

私のマンコ汁でベチョベチョになっておるわ♥

さあほれ、顔面騎乗クンニで私のマンコをイかせてみよお！

大きく前後に巨尻を振るぞお♥

しっかり舌を出して、ポーポーに生えたマン毛をかき分け

クリトリスからマンコのビラビラ

そしてケツの穴まで、心を込めて舐め回すのじゃあ♥

ほおれほれ、ゆくぞおおお♥

んん、ん、お、おお、おおん♥ そうじゃあ♥

上手いぞお、ふははは、マン汁がドクドクと溢れて

いっこうに止まらぬわあ、あ、あ、んはあああん♥

童貞の舌が、童貞の舌が、熟魔女のビラビラマンコやケツの穴を舐めておるう♥

ふんぬう、あ、あ、おお！？ そこお♥ お、お、おおおん♥

んほお、イクイク、童貞のクニで、この迷宮の魔女が伊ってしまうわあ♥

(※絶頂→)んふんぐう、ぬお、おおお、おおおおーん♥(間 3秒)

ぶはああ、はあ、はあ、はあ♥

おお、おお、よしよし私の可愛い勇者よお♥

息が出来ず、苦しかったのお♥

んっふふふ、褒めてやるから泣くでない♥ はあ、はあ、はあ♥

■第3話 魔女の授乳&手コキ地獄

何じゃ、まだ怯えておるのか？

んっふふふ、ちょっと死にかけたくらいで大袈裟じゃのう。

お前ごとき低レベル勇者が

この迷宮の最下層で生きながらえておるだけでも

奇跡の様なものであろうが♪

それにしても、んっふふ、怯えた顔が可愛いのお、お前は♥

ほれ、ちょっと我の膝の上に座ってみよ♪

こおら、逃げるで無い♪

ふふふ、力でかなうとも思っておるのか？

はぁ♥ お主の情けない顔を見ておると

我も久しぶりに母性本能の様なものが疼きよるわ♥

ん～？ 始めて女の裸を観て、怖かったのかぁ？

よおしよし、可愛い奴じやのお。

どおれ、よう頑張ったお前に、ご褒美として

私のオッパイを飲ませてやろう♥

そうじゃ、オッパイじゃ、オッパイ

この迷宮の魔女の母乳を、お前に飲ませてやると言うておるのじゃ♥

ほれ、口を開けよ♪

こおら、暴れるでないっ。

何、「僕はもう子供じゃない」じゃと？

ふっはは、女も知らぬ童貞のクセに、笑わせよるわ♪

ほれ、あまり反抗的な態度を取っておると

デーモンクラスのモンスターどもの前に放り出してやるぞっ！？

んはは♥ その怯えた顔がたまらぬのお♥

よしよし大丈夫じゃ、そんなことはせんから、二度と我に逆らうな？

(※オッパイ露出)

ほおれ、オッパイじゃ♥ 触ってみい、私の可愛い勇者よ♪

ん♥ おお、そうじゃ♥

んん♥ 温かくてプニョプニョと柔らかいであろう、女のオッパイは？

ほれ、揉んでも良いのだぞ？

その震えは、怯えておるのか？

それとも、女の裸を前に緊張しておるのか？

ん～？ そうじゃのお、乳首が立っておるのお♥

お前のチンチンがピンピンになる様に

私もお前に触られて、乳首がピンピンに勃起しておるのじゃ♥

さあ、口に含んで嘗め回しておくれえ♪

ほおれ、口を開けい♥

ああはん♥ おお、そうじゃ、あ、んはあ♥

お、おおん♥ おお、若いオスの舌が

私の使い込んだ勃起乳首を嘗め回しておるわあ♥ おおん♥

はあ、はあ、もっとじゃ♥

もっと、魔女のビンツビンに勃起した乳首を

レロレロと嘗め回したり、チューチューと吸ってみせよ♥

ああ、おおお♥ 溜まるう、母乳があ♥

オッパイが、魔女のオッパイが張って

ミルクが溜まるう♥ ふはあああ♥

ん？ 何じゃ、お主もまたチンチンがビンビンになっておるではないか♥

んっふふふ、ママのオッパイを吸ってチンチンを勃てるとは

童貞のクセに、何とイヤラシイ子じゃ♥

しょうが無いのお、ほら

お前のチンチンは、我が手でコイて可愛がってやろう♥

オッパイをチューチューするのも、休んではならぬぞお？

ぬうう、ほお、お、おおん♥

どうじゃ、魔女の巨乳オッパイを吸いながら

未使用チンチンを手コキされる気分は♥

勢い勇んで乗り込んで来た魔女の迷宮で

こんな辱めを受けるとは、想像もしなかったであろうなあ♥

何、また息が出来ないじゃと？

ふははは、巨尻の次は巨乳で窒息か♪

幸せじゃのお、童貞勇者よ♥

ほおれ、油断しておると

あっという間に、手コキで射精させてしまうぞお♥

ほれほれ、シコシコシコシコ、シコシコシコシコ♥

何じゃ、苦しいという割には

チンチンの勃起が収まらないではないか♥

さあ、私の母乳の発射が早いか

お主の射精が早いか、勝負とゆこうか勇者よ♪

ほおれほれ、シコシコシコシコ♪

ふはは、チンチンがビクビクして、今にも果ててしまいそうではないか♥

(※乳首を舐められ、感じる)

お！？ んん、はあ、ほお、やるではないか♥

あ、ああん♥ ああ、おお、気持ち良いぞお♥

ん、ん、お、おお、オッパイの張りが強うなってきたわ♥

はあ、はあ、ママの母乳を飲むのに

こんなイヤラシク舌を使うとは、悪い子じゃのお♥

ふはは、もうお主の我慢汁で

ローションでもぶっかけた様に

我的手までベチョベチョではないかあ♥

心は我に怯えておっても、身体は正直じゃのお♥

何、もう限界じゃと？

やれやれ、本当に情けない童貞勇者よのお♥

討伐を心に決めた迷宮の魔女相手に

完敗を宣言するとは♪

ほおれ、では先に果ててしまうが良い♥

魔女のオッパイで息を止められながら射精してみろ♥

己のカウパーでビチョビチョに濡らしたチンチンを撫で回されて

盛大に金玉の中身を嘔き出すが良いわ♥

ほおれ、シコシコシコシコ

魔女の手コキで、未使用チンポは「シコシコ快樂地獄」じゃ♥

恥ずかしい未使用チンチンから

また新鮮な童貞ミルクを嘔き出し、我に飲ませてみよ！

ほおれ、ゆけゆけゆけゆけ！

精子出せ、精子出せ！

ドッピュン！ ドッピュン！

魔女の手コキで、童貞ミルクをドッピュンじゃあーっ♥(射精 5秒)

ふははは、本当に情けない低レベル勇者じゃのお、お前は♥

女の我に、負けてばかりではないか、ええ♥

ほれ、何を休んでおるか♪

次はお前がその口で、私のオッパイをイカせる番じゃろう♥

さあ、お主の手に収まらぬ私の巨乳オッパイを揉みながら

イヤラシイ音を立てて、乳首を舐め回すんじゃ♥

んん、おお♥ そうじゃ、あ、あ、おおん♥

可愛い舌が、チロチロペロペロと、私の勃起乳首を舐めておるう♥

んおおお、勃起、勃起うう！

乳首が、魔女の乳首がビンツビンの、コリッコリじゃああ♥ んはああ♥

ああ！ はあん♥ あ、あ、んおお、気持ちいい♥

乳首があ、私の乳首が、若い童貞勇者の舌で

コリコリの「ビン勃ち」じゃああ♥ ふははは！

おお、出る、出る！ オっぱイミルクが出るぞおお♥

お、おおお、お、そう、そこじゃ、ペロペロ舐めろ♥ あ♥ あ♥

出るう、出る出るう、ミルクう、迷宮の魔女のオっぱイミルクが出るう！！

ぐう、ぬう♥ おおお、おっほおおおんーー♥(5秒)

ふああ♥ はあ、はあ、はあ！ あああ♥

何という快樂じゃ♥

若いオスに舐められて母乳を発射する快感が、これほどとは♥

はあ、はあ、はあ！

いい子じゃあ、私の可愛い童貞勇者よお♥

はあ、はあ、んっふふふ、ほれ、特別にご褒美じゃ♥

お前の顔を、オッパイで挟んで…

ん、ん、はあ…、魔法のパフパフオッパイサービスじゃあ♥

パフパフ♥ パフパフ♥

んふふ♥ 私のオッパイは、柔らかくて気持ちいいじゃろう♥

パフパフ♥ パフパフ♥

オッパイ、パフパフ♥ オッパイ、パフパフ♥

ふはは、もう2度も射精しておるというのに

お主のチンチンは、またギンギンに勃起してしまったぞお？

このパフパフ好きの助平勇者め♥

やれやれ、もう女とのセックスを経験してみたくて

どうしようも無い様じゃのお、お主の未使用チンチンは♥

しょうがない、ここは我が人肌脱いでやるとするか…♪

ん？ 何、違う？

それだけは勘弁してくれじゃと？

それは、どういう意味じゃ？

ふむ…ふむ、あのプリーストの娘の為に

純潔を守りたいと言うのか？

ふはは、何じゃ、今時珍しい程に律儀な少年じゃのお、お主は♪

ふむ、…よかろう、そういうことならば…

盛大に食い散らかしてやらねばなあ、お主の純潔！ 未使用の童貞チンポを！！

■第4話 魔女の騎乗位セックス、逆レイプ地獄

ふはははははー！

「やめてやめて」と泣き叫ぶ顔が、どうしようもなく情けないのお♥

ほおれじっとせよ、また我が上に乗って

貴様の純潔を無残に食い散らかしてやるわぁ♪

※魔法効果音

ん～、何じゃコレはぁ♥

男のクセに、乳首をこんなにピンッピンに勃起させよって♥

ふはは、クリクリと指先で触ると、全身がビクンビクンと痙攣しておるわ♥

乳首の先端を爪の先でツンツンしてやるぞ、ほおれほれ♥

ツンツン、クリクリ♥

どうした、身体が変か？ んっふふふ♥

当然じゃ、ヒトの身でありながら

こともあろうに、この迷宮の魔女ベルメゾーラの母乳を飲んだのじゃ

今お主の身体の感度は、通常時の何倍にも上がっておるわ！

ふははは、ただでさえ性欲ほとばしる若い童貞じゃ

私の母乳の媚薬効果で、気が狂う程の快樂地獄を味わうことになるじゃろうなあ！

ほれほれ、乳首の刺激だけでも、果ててしまいそうじゃろう♥

弄っておるぞお、お前のイヤラシイ勃起乳首を♥

ほおれ、クリクリ、クリクリ♥

ぎゅっと掴まんでやるから、お漏らしせん様に、しっかり尻の穴に力を入れろお♥

ほおれ、ギュウウウウ♥

情けない低レベル童貞勇者の乳首を、ギュウウウウ♥

あっははは、またチンチンがビクンビクンとを跳ね上がっておるわあ♥

どおれ、そろそろ味見してやろうかのお

嫌がる少年の、未使用童貞チンチンを♥

くくく、その感度の上った身体で、どれだけ

私の肉穴の感触に耐えられるか、見物じゃのお♥

ふはは、お前に「やめて」と言われれば言われる程

私の熟したマンコ穴が、グッチョリ、ベッチョリと濡れてくるわあ♥

ほおれ、挿れるぞ、挿れるぞお♥ 歯を食いしばれえ！

(※挿入→)んう、おお、ぬおおおおおおお！！

んっふふふ、入ったぞお、お主の情けない童貞チンチンが
200年以上使い込んだ、迷宮の魔女のオマンコにい♥

どうした、ガクガクと震えて？

お前は今、生まれて初めてのセックスを

このバルメゾーラと経験しておるのじゃ

もっと笑顔でその悦びを表現せんかあ♥

ん！？ 何じゃ、何をしておる！？ ん、おお、んおおお！？

※射精効果音

んああ♥ 何をしておるか、この馬鹿もの！

オマンコに挿入した途端に、果ててしまったのか! ?

ん♥ 何と情けない勇者じゃあ♥

三擦り半も適わぬとは、男としてこれほど情けないことがあろうか♪

ぷっ、「ごめんなさい」ではないわ、この童貞め♥

ん? 当たり前じゃ、挿入しただけで果ててしまったではないか

これでセックスを経験したと言えようか♪

お前はまだまだ童貞のままじゃ!

ほれ童貞、このまま頑張ってその情けない未使用チンチンを動かしてみせよ♥

何、力が抜けて出来ないじゃと?

(※鼻息荒く・興奮してくる→)ふう、どこまでも情けないオスじゃのお♥

しょうが無い、我が腰を使って、たっぷりと女との性行為を経験させてやろう♪

んん、おおお、入っておるぞお、若い童貞チンチンが

私の使い込んだ濡れマンコにい♥

ふん！ ぬう、お、お、んふうん♥

何度果てても、鋼の様にガッチガチではないか♥

そこだけは褒めてやるぞお、童貞勇者よお♥

ふはは、「やめて」と泣き叫ぶお前の顔が

私の興奮をどこまでも高めてゆくわあ♥

お、んぐう、お、お、おん♥ おん♥ んおおん♥

ああ、たまらぬう、嫌がる少年の股間の上で

無理矢理この巨尻を振る快感♥ たまらぬう、ぬおおおお♥

ほおれ、もっと嫌がれ、もっと泣き叫べ、童貞勇者よ♥

私の母乳で感度が何倍にもなった未使用チンチンを
熟魔女ベルメゾーラの使い込んだマンコに食べられて
気が狂う程の快樂地獄を味わうがいい！

おおお、うまい♥ 何という美味じゃあ♥

口や舌で味わうのとは、また違った極上の甘露よお♥

ほおれほれ、目をそらすでない♥

チンチンの先っぽからあ…、ふうん！ んん、根元までえ♥

ジュッポジュッポ、グッチョグッチョと

私のビラビラのはみ出した肉食オマンコが

お主の童貞チンチンを喰らい尽くしておるわあ♥

おおん、お、お、ふうん、ぬう、んほおおん♥

おお、オマンコじゃ、オマンコ♥ 迷宮の魔女の熟したオマンコ穴じゃあ♥

始めて女の身体を知るお主には、あまりにも刺激が強すぎるであろうなあ♥

ぬう、ああ♥ ああん♥ おお、おおお、ハマっておるう♥

若いオスの、童貞チンポが、私のマンコにハマっておるわあ♥

セックスじゃ、セックスう♥

敵対するはずであった我とお主は今

性器と性器で繋がり、大人のどスケベ合体、「セックス」をしておるのじゃあ♥

ふははは、ガッチガチの童貞チンポが、私のマンコをかき回しておるう♥

ふん！ふん！ふうん！！ ぬうほお、最っ高じゃあ♥

ぬう！ おおお、たまらぬう、ほおれ、もっと涙目で我を拒絶してみせよ、低レベル勇者よ！

お主が嫌がれば嫌がるほどに、私のマンコは興奮しきって

ブッチュブッチュと、助平なマン汁を噴き出してしまうわあ♥

さあほれ、お前も下から突き入れ掻き混ぜろお♥

我のオマンコ穴で、その未使用チンチンを暴れさせるのじゃ！

勇者のクセに、いつまでも泣き言ばかり言っておっては

あのプリーストの娘にも嫌われてしまうぞ！

ほおれ、突け！ 下から我のマンコを突き上げるのじゃ！

ぬう！？ おおう♥ そうじゃ、やれば出来るではないか

はあ、はあ！ おお、おお、鋼の様に硬いチンポが

我のマンコ肉をかき分けて、奥まで届いておるう♥

ん、ん、おお、んん♥ ああん♥ いい♥

久しぶりの、この感じいい♥

んぐう、おおう♥ ふん♥ ふん♥ ふん♥

ぬほお♥ ズッコンバッコン♥ ズッコンバッコン♥

魔女と勇者で、オマンコセックス、ズッコンバッコンじゃあ♥

んおお、おおお♥ ズッコンバッコン♥ ズッコンバッコン♥

セックスう♥ セックスう♥ セックスズッコンバッコン気持ちいい！！

ほれ、オッパイじゃ、手を伸ばして、また私の大きなオッパイを揉むがよい♥

そうじゃ♥ なかなか男らしくなって来たではないか♪

あ、ああん♥ そう、乳首をコリコリしておくれえ、私の可愛い勇者よお♥

あ、あ、ふああん♥ ぬおお、おおん♥ ああ♥

ああ♥ 可愛いお前にオッパイを触られると、不思議な感覚になってしまうわ♥

ん、んん♥ お、おおん、あん、どうじゃ、オッパイ好きか？

歳を喰って少おし垂れてしまっておるが…

ほれ、私のオッパイが好きと言うておくれえ♥

ああん、おふう♥ はあ、本当か？ 私のオッパイが好きなんじゃな？

んっふふふ、涙目で頬を真っ赤にそめよって、可愛い奴じゃのおお前は♥

ほれ、またパフパフしてやろう♥

パ〜フパフ♥ パ〜フパフ♥

オマンコハメながらのオッパイパフパフじゃ♥

柔らかいオッパイやコリコリの乳首を

その可愛い顔に擦りつけながら

一緒にオマンコズコバコするぞお♥

おお、おおん♥ ふん、ふん、ふん♥ んほおおお♥

パフパフ♥ ズコバコ♥ パフパフ♥ ズコバコ♥

ぬう、おおん♥ ふん、ふん、ふん♥ ぬはああ♥

ズッコンバッコン♥ ズッコンバッコン♥ おほお♥

どうじゃ、敏感になっておる童貞チンポが

私のグッチョグチョに濡れたオマンコ肉のビラビラに包まれておるぞお♥

ほおれほれ、お前の腰の上で高速ピストンじゃ♥

ん、ん、ああ♥ おお！？ ぬう、は、は、んほおお♥

これは、たまたらぬう♥

私のマンコの敏感な部分を、童貞のガチガチチンポが擦っておるう♥

ぬはああ♥ もっとじゃ、もっと下からズコバコ突き上げよお！

ぬう、んほお♥ セックスう、若い男とのセックス最高じゃあ♥

んぐう、おおう♥ ふん♥ ふん♥ ふん♥

んはああ♥ 魔神どものぶっといチンポをも可愛がってやった我じゃが

若い低レベル勇者の童貞チンチンが、これほど美味とは知らなんだわ♥

やはりたまには、お前の様な下級勇者の相手をしてやるのも、一興よなあ♥ ふはは♥

何じゃ！？ またイキそうじゃと？ ついさっき射精したばかりではないか？

やれやれ、どこまでも情けない男じゃのお、お前は。

何？ 「少し休ませて下さい」じゃと？

セックスの途中で、男の方が休ませて下さいとは何ごとじゃっ

ほれ、もっともっと下から私の女の部分を突き上げんか！

あ、馬鹿者！？ まだイクでないぞ！

ええい、しかたがない、また魔法でイケなくして…、あああ！？

※射精効果音

くう、はあ、はあ、はあ！ このたわけ！

私の魔法も間に合わんとは、この早漏童貞勇者め！

「ごめんなさい」では無いわ、この未熟者が！

はあ、やれやれ、これではまだ

童貞卒業とは認められぬのお？

当たり前じゃ、女を楽しませ、満足させてはじめて童貞卒業じゃ♪

つまり、お前はまだまだ童貞じゃ、ふはは♥

さあ、次は動物の交尾の様に、後ろから挿入してみよ♥

この迷宮の魔女の尻の肉を、その小さな手で掴んで

バックでズッコンバッコンと、チンポを突っ込むのじゃ♥

■第5話 魔女の後背位セックス、強制搾精地獄

何を嫌がっておるか♥

「もう何度も射精したから、休ませて下さい」じゃと？

たわけ、お前の様な若い童貞が

2発や3発射精したくらいで、情けない声を出すでない♥

ほれ、熟魔女様の大きな尻じゃ♥

魔女のケツ振りをみて、また童貞チンポをビンッピンに勃起させてみよ♥

ほおれほれ、ケツ振りじゃ、巨尻のケツ振りじゃあ♥

ムッチムチ、タップタップの女の尻肉を前に

若いお主が平気でいられるか、ん～？

ふははは、ほうれみろ

早くもチンポがビクンビクンと跳ね上がっておるではないか♥

お前は涙ながらに休憩を懇願しておるのに

お主のチンポは、早くオマンコに入りたいと、涎を垂らしておるわ♥

さあほれ、よおく観よ♥

お主の精液と、私の女汁で

グッチョグチョのビッチョビチョに濡れた

迷宮の魔女のオマンコ肉じゃあ♥

さあ、大きな尻の肉をその小さな手で開いて

いきり勃ったそのチンポを挿入するのじゃ♥

いつまで泣いておるかっ、ほれ、早うせい♥

ええい、わずらわしい！

※魔法効果音

んうう、んはああ、来たあああ♥ おっ、ぬう、ぬほ、おおお♥ んはああ♥

若いチンポ、ビッキビキじゃあ♥ ビッキビキの童貞チンポじゃ♥

おっふう、おう、ぬう、んはあ〜ん♥

ふはは、何が「無理矢理なんて酷い」じゃ

お前がいつまでも泣き言ばかり言うておるからじゃろう♥

お前は我が満足するまで、地上には帰れぬのだぞ？

覚悟を決めて、私の性奴隷として働かぬか♥

ほおれほれ、挿入しながらのケツ振りじゃあ♥

ふん、ふん、ふん、ぬはああ♥ 擦れるうう♥

マンコの中で、若いビッキビキチンポが、ビラビラをかき分け

色んなところに擦れておるわあ、んぐう、お、お、んほおお♥

おお、気持ちが良い♥ 気持ちが良いぞおお♥

男と女で、濡れた性器の粘膜と粘膜を擦り合う♥

セックス♥ そうじゃ、これがセックスじゃあ♥

私の巨尻を打ち付ける度に、ぬう、おお、んはああ♥

熱くトロける様な快感が、お前の全身を駆け巡っておるじゃろう？

さあ、ほれ、もっとじゃ♥

動物が激しく交尾をする様に、後ろから尻肉を掴み

私の熟したオマンコを、ヌッポヌッポとそのチンポで突くが良い♥

ぬぐう、ぬほおお♥

セックス、若い男とセックスじゃあ♥

んはあ、お、おお、おおお♥

マンコにハマっておるう、若いチンポが、私のマンコにハマっておるわあ♥

んぐう、ぬはああ♥ 腰があ、腰が勝手に動いて

尻を…デカケツを勝手に振ってしまうう♥ ぬう、おほおお♥

は、は、はああ、気持ちいい♥

オマンコ気持ちいい、オマンコ気持ちいい♥

若いカチカチチンポで、マンコの助平液が止まらぬう♥

ほれ、もっとよく観よ、目をそらすでない

若いチンポを根元までズッポシと飲み込む、私のオマンコを♥

泣きながら嫌がるお主の童貞を、無理矢理奪った

年期の入った、私のオバサンオマンコを、目に焼き付けるがいい♥

んああ、おお、はああ♥ 若い男が、低レベルの童貞勇者が

マンコとチンポが繋がっている「ど助平な部分」を観ておるう♥ ぬはあ♥

お前の純潔を奪ったのは

惚れておるあのプリーストの娘の、ピンク色の綺麗なオマンコではない♥

200歳を優に超える、迷宮の魔女のドドメ色の「お下品オマンコ」が

お前の大切な童貞を、無理矢理奪ったのじゃ♥ ふはははは！

ほれ、何をしておる、もっと感謝を込めて、力強くチンポを突き入れよ！

※魔法効果音

ふんぐう、ぬうお、おほ♥ おほ♥ おほおお♥ 最高じゃあ♥

無理矢理奪ってやった童貞チンポの、何と美味しいことか、ぬう、おお、んはああ♥

さあほれ、腰を振れい低レベル勇者よ♥

その程度のピストンで、何を疲れ切っておるかあ♥

ぬふう♥ ほお、ほお、おっつほおん♥ もっとじゃ、もっとチンポを突き入れろ♥

あん、あん、あああん、あん♥

あはあ、気持ちいい、マンコ濡れるう、マンコ濡れるう♥

魔女のマンコが、若いチンポコで、グッチョグチョじゃああ、ぬほおおお♥

ファックう♥ ファックうん♥

チンポマンコファックう♥

ズッポし決めろお、バックからあ♥

ケツう♥ 我的デカケツをガッシリ掴んで、バックからズッポしマンコ決めるんじゃあ♥

ふん、ふん、ふん、んほ♥ んほ♥ セックス♥ セックス♥

迷宮の最下層で、魔女と童貞勇者が、ズッコンバッコン、オマンコセックスじゃあ♥

ほれ♥ ほれ♥ 休むな♥ 突っ込め♥ 突っ込め♥ チンポ突っ込め♥

使い込んで色素の沈着した、オバサンオマンコのビラビラをかき分け

子宮に届くほど、奥の奥までチンポコ突っ込めえ♥ ぬうん！ あ♥ あああん♥

チンポコ♥ チンポコ♥ マンコの中をチンポコで掻き混ぜて、我を感じさせよお♥

ぬうう、おん♥ おん♥ お、お、おおおん♥

(※暗示をかける様に)

よいか♥ お前はもう、若い娘の可愛い喘ぎ声などでは、興奮出来ぬのだ！

※魔法効果音

さあ聞けえ、私の低く下品な声をお♥

んっぐう、おお、んほ♥ お♥ お♥ ぬほおお♥

ふはは！ お前の耳はもう、私の助平な喘ぎ声の虜じゃあ♥

はぁあん♥ ぬら、お、おおお♥ ふはぁ♥ おほ♥ おほ♥ おほおおん♥

ぐふう、噴き出すう、汗が♥ フェロモンが♥

魔女のくっさい体臭で、若い低レベル勇者の、童貞チンチンがビッキビキじゃあ♥

ふはは♥ 自分の意思に反して、勝手にピストン運動させられる気分はどうじゃ？

ん、何じゃ「ベルメゾーラ様を討伐しようなどと、二度と言いませんから、許して下さい」じゃと？

ふははは！ どこまでも情けない腰抜け勇者じゃの♥

少しは抗って見せたらどうなんじゃ？

我が造りし、この魔宮から生まれ出でる魔物のせいで

街の人間は困っておるのではないのか？

んっふふふ、ほおれ、迷宮の魔女は今、お主の目の前で

巨尻を振って、若いチンポを咥え込んでおるぞお？

ん、ん、おっほお♥ ほおれほれ、今なら無防備じゃ♥

早う討伐してみせよ、ふはははは♥

背を向ける女の我に、戦いでもセックスでも負ける

情けない貧弱勇者め♥

ん♥ お、おおん♥ んっは♥

何い、またイキそうじゃと！？ んくうん♥

やれやれ、もう何回目じゃ、この早漏チェリーボーイめが♥

まだ駄目じゃ、今度こそ我を満足させてからイクがいい！

※魔法効果音

ふはは、またイケなくなったか？

困ったのお、お主のチンチンはとっくに限界なのにお♪

ほおれほれ、ラストスパートじゃ、魔法のデカケツ振りを目の前に

死ぬ気で、チンポコを突き入れてみよ！

※魔法効果音

ふん♥ ふん♥ ふん♥ お、お、おおん♥ ふほ、ほ、ほ♥ おおん♥

突け♥ 突けえ♥ チンポで、ビッキビキの童貞チンポで、熟々マンコを突け♥

マンコじゃ♥ おお、お、お、んほ♥ んほ♥ マンコお、マンコじゃあ♥

熟魔法の巨尻オマンコで、チンポコずっこんばっこん、出し入れさせよお♥

ほおん、ほん、ふん、ふん、ふっ、ふっ、おおお、そこじゃ、気持ちが良いぞお♥

ぬう！ お、おお、おおほ♥ 子宮の入り口を、ビキビキチンポが突いておるわあ♥

魔女のグチョマンでっ、くほお♥ 魔女のグチョマンで、若いチンポコが

ぬっちよぐっちょと大暴れじゃあ♥ ふははは♥

これ、何を気を失いそうになっておる、目を冷まさるか！

※魔法効果音

ほれ、セックスじゃ、セックスう♥

夢にまでみた、童貞卒業の瞬間であろうが♥

ぬうん、お、おおん♥ ふほ、ほ、ほ♥ おほおん♥

ほおれ、ズッコンバッコン♥ ズッコンバッコン♥

魔女と童貞勇者で、ズッコンバッコンセックス運動じゃあ、ふはは♥

おお、たまらぬう♥ 若い童貞と、無理矢理オマンコお♥ おん♥ おおん♥

気持ちいい♥ 気持ちいい♥ オマンコずっぽし、最高じゃあ♥

んっほおお、イっくう♥ 我も、この迷宮の魔女も、気をやるぞおおお♥

イクイク、マンコいくう♥ 童貞勇者の、ズッコンバッコン、オマンコセックスでえ

ベルメゾーラ様が、気をやるぞおお♥

ほおれ、お前もゆくが良い♥

バックからの動物交尾セックスで、我の子宮に童貞ミルクを注ぎ込めえ♥

※魔法効果音

(※射精→)おお、おん、お、お、おほおお♥

イク♥ イくら♥ 魔女のオバサンマンコが、童貞勇者のズコバコチンポで

(※絶頂→)イクイク、イックウ！ ぬう、お、ごお！？ はんぐう、んほおおおおおおお！！(4秒)

ぶはああ！ はあ、はあ、はあ！ んぐう、んん♥ んああ♥

はあ、はあ、はあ♥ おお、ほおお……♥

ああ♥ お前ごとき低レベル勇者を相手にして

これほど気持ち良く果てることが出来るとはのお♥ んっふふふふ♥

■エピローグ 無事生還？

はあ、はあ…

やれやれ、それにしても…

勇者のクセに泣き言ばかりで、何と情けない男じゃ♥

んっふふ、まあ良い♥

久しぶりの若い人間の童貞を喰らい、その美味を思い出すことが出来たわ♥

仕方が無いから、童貞卒業と認めてやろう♥

ほおれ、もう泣くで無い、私の可愛い低レベル勇者よ♥

ん、何？「これで僕を、地上に戻してくれるんでしょう」じゃと？

ふはははっ、何の冗談じゃそれは？

私が言うたのは、この迷宮の魔女・ベルメゾーラ様が

「満足出来たなら」と言うたんじゃ♥

そうじゃのお、お前が後1000回射精した頃には

我もお主に飽きておるかも知れぬのお♪

それまでは、この暗闇に監禁して

毎日、眠る時間以外はず〜っと

私の性欲のはけ口として利用してやるぞお♥

ふははははは♥

さあほれ、早速続きを楽しむとしようか、のお♥

一日はまだ、始まったばかりぞお♪

次は何をしてやろうかあ、ふははは！

ほおれ、じつとせんかあ♥

おわり